

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
理科	4・大日本図書 理 科 新版 理科の世界	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「くらしの中の理科」という欄で、理科が生活にいか に活用されているかを知らせ、生徒の学習意欲を喚起し たり、「トピック」という欄では科学の話題を紹介し、 興味関心を育む配慮がされている。 ○ 課題は「？」マークで示され、「思い出そう」で小学 校からの既習事項から見通しをもち、生徒の吹き出しで 予想を考えさせ、「実験・観察」「結果の整理」「やっ てみよう」（発展）という科学的な探求の構成になって いる。実験は色枠で囲まれ、実験の課題が分かりやすく 提示されており、指導者や生徒にとって分かりやすい構 成になっている。 ○ 「話し合ってみよう」という欄があり、生徒の思考の 流れに沿った言語活動ができるよう生徒の会話形式での 記述があり、科学的な見方や考え方を養う工夫がなされ ている。 ○ 巻頭で、理科の学習の進め方と教科書の使い方をてい ねいに解説している。器具の使い方やノート・グラフの 書き方等も詳しく説明し、科学的に探求するための基礎 と態度を育てる工夫がある。 ○ 章末に5問程度の問題があり、単元末には重要語句の まとめがキーワードや教科書の参照ページなどと共に分 かりやすく簡潔にまとめられている。単元末問題はきれ いな図と共に2ページある。特に「読解力問題」という 思考力や表現力をみる問題があり、評価できる。「サイ エンスランド」というクイズのような問題は、下位生徒 にとっても興味が沸くもので、特長となっている。 ○ 単元の導入で、「これまでに学習したこと」と「これ から学習すること」をはっきり示し、単元全体の見通し をもちやすくしている。必要に応じ、小学校算数の復習 が掲載されており、個への対応として評価できる。 ○ 単元の構成は、物理・化学・生物・地学の学習が他学 年と重ならないよう配慮されており、理科室の備品が不 足するといった事態が回避できる。 ○ 写真やイラストが分かりやすくきれいである。先生の キャラクターや生徒の吹き出しなどを効果的に用いてお り、生徒にとって親しみやすいと思われる。実験・観察 は色枠で囲まれており、解説と区別がつき分かりやす い。実験・観察の注意は黄色い枠に書かれており、たい へん意識し易く工夫が感じられる。